



キャベツひと玉の
値段に敏感でありたい

目黒区議会議員 橋本しょうへい 区政レポート



ホームページ
(公式)



Twitter

Vol. 25
2023.1.24発行

橋本しょうへい事務所
〒153-0065
目黒区中町2-2-16-201
Tel 080-5090-2560
Mail info@shohel.tokyo

若手議員の勉強会 in 世田谷 目黒区でも設置予定の児童相談所を視察



福祉施設が多い梅ヶ丘周辺に立地

1/19(木)、若手議員の会の勉強会で世田谷区立児童相談所を視察してきました。H28年の児童福祉法改正で特別区も児童相談所を設置できることになり、隣の世田谷区は23区で最も早く児童相談所を設置した自治体のひとつ。

なお、目黒区では区内でH30年3月に起きた虐待死の事件での教訓も踏まえて、R3年7月に「区立児童相談所設置に向けた基本的な考え方」が示され、実際に児童相談所は現在の碑文谷保健センターに整備していくという方針が昨年12/6に示されています(詳細は末尾のURLへ)。



碑文谷警察も近い碑文谷保健センター

当日の勉強会では世田谷区児童相談所・一時保護所の運営状況の説明や、活発な質疑応答がありました。特に人員の確保と教育が課題だという話は品川児童相談所を会派で視察した時にも聞いており、目黒区でも強く意識していく必要があります。他にも世田谷区での人員体制や、東京都の持つ一時保護所との連携など、学びの多いひとときでした。

区で児童相談所を設置すると検診のデータや

2-2 支援のための環境整備②

(2) 拠点整備地の確保

- 整備地について
 - ・利用者の利便性が高い(子ども、子育て家庭が気軽に立ち寄れる)
 - ・幹線道路に面している
 - ・可能な限り両施設の一括性を確保
 - ・警察署との連携

以上の条件を踏まえ検討した結果、幹線道路(目黒通り)に面して利用者の利便性が比較的高く碑文谷警察署が近接していることなどを踏まえて、碑文谷保健センター(児童相談所・一時保護所)及び第三ひもんや保育園(こども総合相談センター(仮称))の場所を活用した施設整備が最適と判断。

R10年3月閉園予定の第三ひもんや保育園跡も活用。詳細は右下のリンクへ。

保育所の情報などの情報も共有しやすくなるというメリットもあります。子どもたちが元気に過ごし、安心して子育てが出来るまちを実現す

目黒のまちづくり、方向性は 都市計画マスタープラン素案、意見募集中

区のまちづくりの方向性を決める「目黒区都市計画マスタープラン」の改定素案が示されました。内容は総花的で、各分野や地域ごとに様々な考え方が盛り込まれています。



学大周辺はバリアフリーやユニバーサルデザインに配慮、歩きやすい街へ。

特に祐天寺駅や学芸大学駅を含む中央地区では「住み良い環境の中で、人々の生活に身近な産業が創造されるエリアになる」ことが期待されているほか、中目黒駅や目黒駅周辺を含む東部地区は「歴史や文化と自然の魅力があり」、「住環境と産業環境が調和するまち」が将来像とされています。

他の地域に関しても、「市街地整備・土地利用」「防災まちづくり」「地域産業まちづくり」といった各分野での方針が示されました。全文は非常に長いので、ぜひご興味のある分野や地域についてご覧ください。



狭い道が多い祐天寺駅周辺。

ご意見募集は2/13(月)必着で、目黒区都市計画課 まで。
www.city.meguro.tokyo.jp/smph/gyosei/keikaku/keikaku/yasashi_machi/masterplan/soansetumeikai.html

➤るためにも、目黒区の今後の動向に引き続き注目していきます。

区立児童相談所設置に向けた基本的な考え方
www.city.meguro.tokyo.jp/smph/kurashi/kosodate/ji-sou-kento.html
総合的な子ども家庭支援体制の構築と環境整備
www.city.meguro.tokyo.jp/kurashi/kosodate/hoikushi/etsu/sougoutekinakodomokateisienn.files/siryuu.pdf



区民センター、どう変わる？

「基本計画(素案の案)」パブコメ募集中



中小企業センターホール裏。用途制限で新たな「劇場」は建築不可。

少しずつ建替えの計画策定が進む目黒区民センター。社会教育館、勤労福祉会館、ホール棟、体育館棟、図書館・児童館棟によって構成されています。隣接する美術館や下目黒小学校とも一体的に整備されるほか、中目黒スクエアにある一部の機能も統合されます。

概要版も示されていますが、作成された「素案の案」を細かく読むと以下の点が印象的でした。

- ・劇場は新たに建てられないことから、現在のホールは多目的空間として展示会や大規模会議など、多用途に使えるようにする。
- ・美術館機能として整備する専用空間は1,200㎡として想定(現在の建物の延床面積は4,059.12㎡)。
- ・プールについての記載は屋内のみ。
- ・体育館機能についての記載に「新たな屋内スポーツのニーズ」として「フットサル」、トレーニングスタジオに関しては「eスポーツ実施に対応する設備」についての記載がある。
- ・「一時的に滞留できるスペース」という文言があり、災害時に目黒駅付近で多く発生する可能性がある帰宅困難者への対応も念頭に入れている様子。



夏季以外は使われない屋外プール

今年の5月以降に「素案」が作成され、R6年度以降に事業者公募・選定というスケジュールになります。なお、先月に示された「素案の案」へのパブリックコメントは2/6(月)まで。地域活動や災害



各施設入口前の花壇、奥は図書館。

旧川の博物館、リニューアル 目黒川船入場、コワーキングスペース誕生へ

目黒川船入場にあり、長らく使われていなかった「旧川の資料館」がコワーキングスペースとして4月にリニューアルオープンします。



謎の時計台、実は川の資料館だった。

占用期間はR3.11.1～R13.10.31までの10年間で、今年の3月まで内装工事が行われているとのこと。船入場や旧川の資料館は都から特例占用許可を得た目黒区が「一般社団法人中目黒駅周辺地区エリアマネジメント」(NAM)に貸し出し、その収益が目黒川船入場の維持管理、桜開花期間中の環境問題などに還元されます。

現在の目黒川船入場はフリーマーケットなどのイベント開催やキッチンカーの出店が行われていますが、4月以降にどのような賑わいを見せるか楽しみです。



R2年10月、近隣の4店舗が出店した。

対策、周辺のまちづくりといった様々な視点で作成されていますが、「こんなスポーツにも目を向けて欲しい」「建替えにあたってこんな不安や心配がある」など、ぜひ皆さんの多彩なご意見をお寄せ下さい。

目黒区議会の今後の主な日程

詳細は区内の各施設に資料が配架されているほか、以下のURLからもご覧頂けます。

www.city.meguro.to/kyo.jp/smph/gyosei/keikaku/keikaku/shi/setsu_minaoshi/kumincenter-kihon/keikaku_soan/an.html



1月27日(金)	特別委員会	10時～
2月8日(水)	企画総務委員会	10時～
	生活福祉委員会	10時～
	都市環境委員会	10時～
	文教・子供委員会	10時～
2月16日(木)～22日(水)	本会議(平日のみ)	13時～
2月24日(金), 27日(月)	企画総務委員会	10時～
	生活福祉委員会	10時～
	都市環境委員会	10時～
3月1日(水)	特別委員会	10時～
3月7日(火)	本会議	13時～
3月8日(水)～16日(木)	予算特別委員会(平日のみ)	10時～
3月22日(水)	本会議	13時～

目黒区議会議員 橋本しょうへい プロフィール

1989(平成元年)年6月6日神奈川県生まれ 埼玉県立熊谷高等学校、明治大学政治経済学部卒 (株)ダイエーを経て手塚よしお秘書 2019(令和元年)年目黒区議会初当選 双子の兄弟
 <所属>企画総務委員会、情報公開・個人情報保護審議会、環境審議会、区議会情報公開審査会
 <趣味>空手(和道流、松濤館)、スキー <特技>手話 <好きな言葉>温厚篤実、一意専心
 <好きなもの>みかん、麻婆豆腐、クラフトビール <尊敬する人>渋沢栄一、後藤新平